

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目23番地2

団体名 フィード・ワン株式会社

代表者 山内孝史

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	ふいーど・わんかぶしきがいしゃ	
団体名	フィード・ワン株式会社	
(ふりがな)	やまうち たかし	
代表者氏名	山内 孝史	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 響町1丁目120番14/響町1丁目120番10
	主たる事業所	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目23番地2
事業概要	配合飼料の製造・販売、畜水産物の仕入・販売・生産・加工等 上記に付帯関連するその他事業（農場の経営指導、家畜診療施設の運営等） ※本申請に含む事業所は、北九州畜産工場及び北九州水産工場です。	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.feed-one.co.jp/">https://www.feed-one.co.jp/</a>	

## 連絡先

担当部署	北九州畜産工場 品質管理課
担当者	篠原 良太
電話番号	093-482-9170
メールアドレス	<a href="mailto:shinohara.ryota.it@feed-one.co.jp">shinohara.ryota.it@feed-one.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネルギー機器への更新や導入</li> <li>電力、ガスの使用量を把握・削減</li> <li>2030年度のCO2削減目標を検討中</li> <li>クールビズ、ウォームビズの推進</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> <li>工場で使用するプラスチック製トランスパグのリサイクル</li> <li>食品ロス削減を進めるため、フードチェーンに関わる事業者間で連携</li> <li>食品ロスを含む食品廃棄物の飼料原料としての有効利用</li> <li>食品副産物の飼料原料としての有効利用</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>原材料のグリーン調達について部分的なガイドラインを定め、それに従って実施</li> <li>海外から輸入する原料、製品について持続可能な認証ラベルの付いたものの調達を促進</li> <li>木製資材 (パレット) をプラスチック製に変更し、森林伐採を抑制</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> <li>自社品質マネジメントシステムを構築・運用</li> <li>工場において品質に関わる認証を取得</li> <li>国内外の企業と連携した畜産・水産業への最新技術の導入</li> <li>大学や研究機関などとの共同研究の推進</li> <li>金融機関が取組んでいるオープンイノベーションプラットフォームに参画</li> </ul>	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷低減飼料の開発、製造、販売</li> <li>資源保護につながる魚粉低減飼料の開発、製造、販売</li> <li>生物多様性保全及び資源保護につながるクロマゴロ完全養殖とその飼料の開発、製造</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール12	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>法定日数以上の休暇取得の推進</li> <li>時間単位、半日単位の休暇取得制度を整備</li> <li>勤怠管理システムや業務用PCの管理等により労働時間を正確に把握</li> <li>在宅勤務、時差勤務などの柔軟な勤務体制を実施</li> <li>子育てや介護に従事する従業員に対する短縮勤務制度を導入</li> <li>子育て手当を支給</li> <li>休職、復職、再雇用の制度を導入</li> <li>複数の職種区分を設定</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>社員行動規範において不当な差別の禁止を定めている</li> <li>女性のキャリアを断絶させないための制度の整備を図り、研修を実施</li> <li>シニア活躍のため希望を聴き、業務内容をオファーするなど再雇用制度の充実を図り、研修を実施</li> <li>障害者雇用に関し、業務の切り分けにより働きやすい環境を整備し、業務内容によってはリモートワークを許可</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	社会 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> <li>社員行動規範においてハラスメントの禁止、良好な職場環境の構築を定めている</li> <li>ハラスメントに対する相談窓口を設置</li> <li>ハラスメントについての社内研修を実施</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	具体的な取組
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営優良法人2021 (大規模法人部門) の認証済</li> <li>採算度健康経営2021のAA認証済</li> <li>就業時間中の接種を実施</li> <li>感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策を実施</li> <li>従業員に対して、定期的に健康診断を実施</li> <li>健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医などの面談指導を実施</li> <li>保健師を採用</li> <li>従業員の交通事故を減らすため、適切な労務管理 (過労運転の防止等) の推進</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアアップ支援のための階層別研修、テーマ別研修、通信教育制度を用意</li> <li>海外留学制度、海外研修制度を用意</li> <li>資格手当や資格取得奨励金を給付</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
							8.2	社会 (1) イ	

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにも掲載している社員行動規範において、法令等の遵守、公正・公平な取引、反社会的勢力の排除、情報管理の徹底を定めている</li> <li>・情報セキュリティ対策を推進</li> </ul>	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
								16.5	社会（2）ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsを推進する社内体制「ESG委員会」を設立</li> <li>・従業員向けにSDGs研修を実施</li> <li>・SDGsの社内啓蒙のため、各部署に推奨図書を配布</li> <li>・中期経営計画にSDGsの視点を導入し、サプライチェーンを巻き込んでSDGsの取り組みを促進</li> <li>・ESG理念、マテリアリティ、全社ESG目標を定めている</li> <li>・ホームページでSDGsへの取組に関する情報を開示</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	社会（4）③
								ターゲット	具体的な取組
								12.6	

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）

企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 27日  
 団体名 フィード・ワン株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

「おいしさのみなもと」である「配合飼料」を核とする食のバリューチェーンを担う私たちの事業は、自然の恵みと社会基盤の上に成り立っています。人・社会・環境との調和を図り、経営理念と行動規範に基づく活動を通じて、すべてのステークホルダーの皆様から信頼を得られるよう努めるとともに、持続可能な社会の実現に貢献します。

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		北九州畜産工場における食品循環資源利用飼料(エコフィード)を活用した配合飼料の製造	指標(KPI)	食品循環資源利用飼料使用量	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	2021年9月時点 0トン/月 ↓ 2023年 20トン/月	
経済	○	北九州水産工場の水銀灯のLED化	指標(KPI)	LED化した水銀灯の割合	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			その他 (その他の場合) (2022)年	2021年 0% ↓ 2022年 100%	
経済		北九州畜産工場及び北九州水産工場の、以下現状の感染症対策の維持 ・来客用/従業員用の消毒用アルコール噴霧器の設置 ・従業員の始業前の検温、マスクの着用(コロナ終息まで) ・事務所内のアクリル板の設置 ・工場見学者の検温、使い捨て白衣の着用	指標(KPI)	感染症対策を維持している割合	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	2021年9月時点 基準(100%)とする ↓ 2022年 100%	

## 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 フィード・ワン株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
19 道路サポーター制度	今後道路サポーター制度に加入し、工場周辺（若松区響町）の道路の清掃等に取り組んでいく予定です。【2022年1月取組開始予定】
17 食品ロス削減サポーター	今後食品ロス削減サポーター制度に加入し、社内の宴会、親睦会等のイベント開催時には積極的に食品ロス削減に取り組んでいく予定です。【2022年1月取組開始予定】

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。